

横浜西部地区・湘南地区ミニバスケットボール連盟 後期リーグ戦交流大会 大会要項

- 1 主旨 : ミニバスケットボールを通して 各地区の交流を図りリーグ戦において児童の心身育成と拮抗したゲームを多くして、選手・指導者の成長を促し、登録しているチームに一定公式試合数を確保することを目的とする。
- 2 主催 : 一般社団法人神奈川県バスケットボール協会
- 3 主管 : 一般社団法人神奈川県バスケットボール協会U12部会湘南支部／湘南地区ミニバスケットボール連盟
- 4 日程・会場 : 2025年 10月13日(祝) 戸塚スポーツセンター(3面)
10月25日(土) 寒川アリーナ(1面)
10月25日(土) 茅ヶ崎総合体育館(2面)
11月 1日(土) 寒川アリーナ(3面)
11月 3日(祝) 秋葉台文化体育館(4面)
11月 9日(日) 寒川アリーナ(1面)
11月 9日(日) 茅ヶ崎総合体育館(2面)
- 5 参加資格 : ① 競技者の年齢は、令和7年4月1日時点で12歳未満であること。
② ベンチで指揮を執るコーチは、JBA公認E級またはE2級コーチ以上の資格を有していること。
③ JBA登録チーム(開催時期によっては予定を含む)であること。ただし、普及の観点からJBA未登録チームの参加も認める。
- 6 チーム構成 ① チームの構成は、チームスタッフをチーム責任者1名、コーチ1名、アシスタントコーチ1名、マネージャー1名等4名以内、選手を10名以上15名以内の合計19名とする。ただし、JBA登録競技者が8名または9名のチームは、その人数による構成を可とする。
※ 1人以上最大2人のアシスタントコーチを必ず置くこと。チームにアシスタントコーチがいない場合でも、ゲーム継続性の配慮から、チーム代表者や保護者代表をアシスタントコーチ及びチーム関係者としてチーム構成に加えること
② チーム構成がJBA登録競技者が5人以上7名以下の単独チーム、合同チームである場合は交流戦として試合をすることが出来る。この際は(0対20)扱いとなる。
※ 合同チームとはJBA登録競技者7名以下のチーム同士が合同で参加することを指す。
- 7 参加費 : 15,000円/1チーム(男女で30,000円) ※前期リーグ参加時点で支払い済
※ 参加費は銀行振込とし、手数料は参加チーム負担となります。
- 8 競技方法 : 後期リーグ戦(ブロック制リーグ方式、2試合以上を担保する。)
男女 各ブロックを構成し、1チーム2試合以上出来るように振分けする。
ブロック分けは登録チーム数にて振り分ける。
- 9 組合せ 横浜西部地区・湘南地区競技委員会にて決定する。
- 10 大会規則 ① JBAが定める2021バスケットボール競技規則ミニバスケットボールの適用規則及び2021ミニバスケットボール競技規則の取り扱いについて※2021年8月1日一部更新による。
24秒/14秒ルールを適用し、試合時間は6-1-6-(5)-6-1-6とする。
② マンツーマンディフェンスの基準規則による。
※ 一部の試合でマンツーマンコミッショナー制度を導入する場合があります。
③ スリーポイントは採用しない。
ム競技規則による。
各チームは濃色、淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。
- (その他) ・スコアシートのコーチ欄に記載するものは、試合中「JBA公認コーチ証」を携帯表示すること。
・試合開始時刻又は試合終了時刻が遅れた場合は、状況に応じて次試合を開始する。
・TOは、各チームでルールを理解しているコーチ等が付き添いサポートすること。
・参加チームは、チーム表示シートを持参すること。(A4サイズ)
・ボールはTOチームが準備すること。
・第三者による審判やTOでの開催が厳しい状況の場合、両チーム合意のもと、当該チームから審判やTOを出し合って試合を行っても良い。ただし、ライセンスを保持しているコーチがベンチにいないといけない。
・開会式、閉会式、表彰式は行わない。
- 11 大会実施可否 ① 神奈川県内市町村の自治体により感染拡大が懸念されると判断した場合。
② 全参加予定チームの10%以上の辞退・不参加があった場合。
③ 大会中に陽性者発生の場合、保健所の指導により陽性者行動のヒヤリングから濃厚接触者の判定、及び各種消毒作業により大会運営に支障をきたす場合。
④ 大会中に陽性者発生の場合、保健所の指導により陽性者行動のヒヤリングから濃厚接触者の判定、及び各種消毒作業により大会運営に支障をきたす場合。